

リスクビジネスは、統合的リスク管理戦略、コーポレート・ガバナンス、リスクフレームワークに焦点をあて、オペレーショナルリスク、エンタープライズリスクの計測と管理の分野において、すべての業界から選ばれるコンサルティング・ファームとなることを目指しています。

リスクビジネスインターナショナル株式会社は、オペレーショナルリスク管理とエンタープライズリスク管理を専門とするコンサルティング会社です。弊社は、リスクとリターンの最適化を目指し、より高度なオペレーショナル・リスク管理体制を構築するという共通の目標を持ったプロフェッショナルの集団です。

リスク管理は金融機関のビジネスの拡大とともに発展してきた領域です。弊社はオペレーショナル・リスク管理の分野において、主要な金融機関および監督官庁と、個人的にも組織としても深い関係を築きあげてきました。弊社は産業界のワーキンググループに積極的に参加し、また出版や教育を通じて先端的な知識を提供していません。

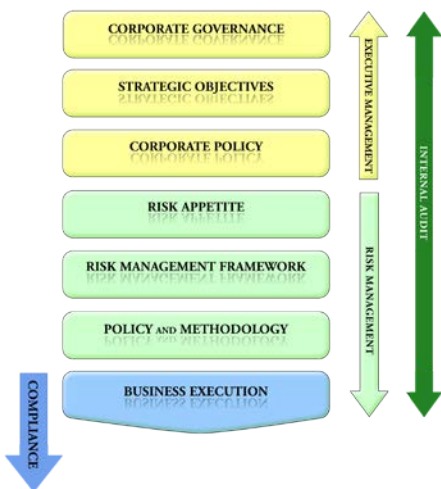
リスクビジネスのコンサルティングチームは、先進的なリスク管理手法の設計、展開、実施ならびに維持に関して豊富な実務経験を持つ専門家で構成されています。弊社は、2003年にジョナサン・デビスとマイク・フィンレイによって設立されました。本社はイングランドにあり、コンサルティングのための拠点はロンドン、ニューヨーク、チューリッヒ、トロント、香港に設置されています。

リスクビジネスは、お客様に以下のような幅広い製品とサービスを提供し、企業内におけるリスクの管理と計測に役立てていただいています。

- コンサルティング・サービス
- 保険のマッピングとリスク移転
- RMA ( The Risk Management Association ) との提携による KRI サービス
- データコンソーシアムサービス
- シナリオ・ライブラリ
- リスクとコントロールの登録
- 共有ロスデータベースサービス
- コーポレート・インディケーター・サービス
- ソフトウェア開発
- 項目定義変換ソフトウェア

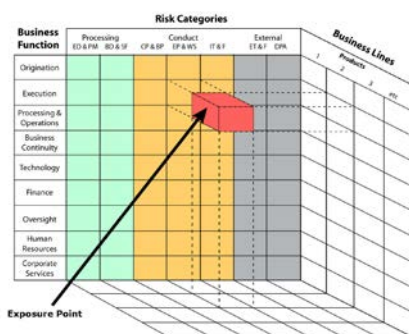
企業におけるリスク管理は、企業全体のコーポレート・ガバナンスの枠組みから導き出されたリスク嗜好に基づいて行われるべきであると私たちは考えています。コーポレート・ガバナンス方針が企業の戦略目標を定め、その目標に沿って企業のリスク管理方針が策定されるのです。

戦略目標と方針がリスク嗜好を定め、そのリスク嗜好に沿ってリスク管理のフレームワークが構築されます。フレームワークが完成したら、詳細な方針やプロセス、具体的な実施方法を定め、それぞれの業務におけるリスクの抑制を図ります。これらすべての要素は適切に組み合わせられている必要があり、COSO のフレームワークにも準拠していることが必要です。



リスクビジネスは、共通言語に基づいた幅広いサービスと製品により、企業のオペレーショナル・リスク管理とエンタープライズ・リスクマネジメントの価値を最大化する、「業界の公益事業」となることを目指しています。

リスクビジネスは、必要に応じて他社との戦略的パートナーシップをくみつつ、特定の企業やブランドに偏らない中立的な立場を維持します。



「リスクビジネス・フレームワーク」

経営層は企業全体のコーポレート・ガバナンス環境を構築し、戦略目標を定め、企業の方針を策定します。リスク管理はそのフレームワークに沿って行われなければなりません。このときに必要なのは、以下の5つの“E”です。

- **E**stablish the environment – リスク嗜好、フレームワーク、方針の策定と、明確な権限と責任の委譲。
- **E**ducate the people – 目的の明確化と関連部門に対する適切な研修による、リスク管理文化の醸成。
- **E**xecute risk measurement and risk management – 適切なリスク認識ツールの導入、コントロールの効果測定、リスクエクスポージャーの計測、例外処理や問題の解決、苦情の解決と、リスク嗜好から外れたリスクの削減。
- **E**valuate effectiveness – すべてのリスク管理・計測活動の継続的な効果測定と検証、ビジネスユニット間、競合他社との比較検証、および、顧客・従業員の満足度測定。
- **E**ngage stakeholders – 適切なディスクロージャーの実施、透明性の拡大、外部のステークホルダーとの協調による、市場への適切な情報提供。

リスク管理は一時的な取り組みでなく、継続的な活動です。従って、リスクは過去・現在・未来の視点で見なければいけません。そのために、標準的なリスクのフレームワークが必要であり、リスクビジネスは、「リスクビジネス・フレームワーク」を開発しました。このフレームワークは、企業のリスクプロファイルを継続的に測定し、必要に応じてアクションを起こすためのする構造的な手法です。このフレームワークは、リスクを定性的・定量的に表すための共通言語の使用を推進し、それによって社内、もしくは業界横断でのリスクの横比較を可能にします。その目的は、業務に付加価値を与えるための、業務に沿ったリスクの計測と管理です。

「リスクビジネス・フレームワーク」は、個々のビジネスファンクションまたはプロセス毎、商品毎、あるいは組織横断的に内在するさまざまなリスクに対する潜在的エクスポージャーを、「エクスポージャーポイント」によって評価します。「リスクビジネス・フレームワーク」を共通のリファレンス・ポイントとして用いることにより、様々なリスク計測ツールによる様々な情報を、企業の実際のリスクプロファイルにリアルタイムに関連づけることが可能となります。

「リスクビジネス・フレームワーク」は、弊社のコンサルティング・サービスの1つのツールにすぎません。リスク管理のあらゆる局面においての弊社の専門性が、弊社を世界有数のコンサルティング・ファームにしているのです。

弊社と、弊社のサービスに関する詳しい内容については、[www.RiskBusiness.com](http://www.RiskBusiness.com)に掲載されている連絡先、もしくは [info@RiskBusiness.com](mailto:info@RiskBusiness.com) にお問い合わせ下さい。